

社会司牧通信

2022年 10月
★印はカトリック関連

平和の使徒推進本部 社会司牧担当では、教会が社会へ発信しているメッセージや社会の中で活動する団体の情報をお知らせします。社会へのチャレンジの第一歩として、積極的にご参加ください。

★日本カトリック難民移住移動者委員会 「入管法は今は岐路 排除をやめて共生へ」

2022年10月6日（木）参議院議員会館にて院内集会被開催され、アーカイブ映像が配信されています。

まずは、日本の入管行政の実態を知ること、現場の声を聞きながら、『わたし』にも出来ることを探っていきませんか。



[10月6日（木）院内集会 入管法は今は岐路 排除をやめて共生へ 記録動画・開催報告 | 日本カトリック難民移住移動者委員会 \(J-CaRM\) \(jcar.com\)](#)

★2022 平和行事でも難民問題を取り上げていますので再掲します。

『難民の友に。難民とともに』

アルペなんみんセンター地域連携コーディネーター・JLMM 事務局長 漆原比呂志さん



[平和行事 \(hiroshima-diocese.net\)](#)

★カトリック中央協議会 日本カトリック司教団からの呼びかけ

日本政府にお願いします。在留資格のない両親のもとに生まれ育ち、強制送還の危機にさらされている300人もの子どもたちとその家族に、人道的な観点から、在留許可を与えてください。（注：電子署名です。寄付や献金は集めておりません。）



[在留特別許可嘆願署名キャンペーン | カトリック中央協議会 \(catholic.jp\)](#)

★カトリック中央協議会 カリタス・ジャパン TOGETHER WE キャンペーン

カリタスは「ともに暮らす家（地球）」「ともに生きる兄弟姉妹」の叫びに耳を傾け、そしてその叫び、人々を中心に置いた社会、すべての人の尊厳を守ることができる社会に変えていくために、今回のキャンペーンを展開します。このキャンペーンは、回勅『ラウダート・シ』『兄弟の皆さん』などを通して、教皇フランシスコが示された「すべてはつながっている」という総合的エコロジーのもと、相互協力の新たな感覚（ケアの文化）と新しい連帯の形（ケアの共同体）を進めていこうというものです。

[TOGETHER WE キャンペーン 2022年 気づきの年 - Caritas Japan](#)



★『シスターと神父と爆弾』映画会開催しませんか！

広島教区限定で映画上映の許可をいただいています。

必要なものは、DVDが上映できる環境だけ。社会司牧担当まで、お申込みください。

「次の行動を急がなければ…」



[『シスターと神父と爆弾』予告編日本語字幕 - Bing video](#)

修道会の修練で、釜ヶ崎（大阪西成あいりん地区）を訪れた時のことです。炊き出し活動に参加する予定でしたが、大勢のボランティアが来られていたため、すっかり行き場を失っていました。すると背後から声が聞こえたのです。「ねえちゃん！仕事にあぶれたんならこっちおいで。一緒に並ぶぞ！」その声を探して振り向いてみると、一人のおっちゃんが手招きしているのです。躊躇している私にそのおっちゃんは、並んだ列から外れ、私を迎えに来てくれました。そして最後尾と一緒に並ぶことになりました。

その時の私は、当然「ボランティアなのに、食べてはいけない！」と思っていたのです。どのようにこの列から外れようかと考えていたとき、そのおっちゃんは「一度はこの列に並ぶことを体験しなさい」と言ったのです。私は、はっとさせられました。そして、私はその列に並びうどんを受け取り、おっちゃんたちと一緒にいただきました。

無意識のうちに「渡す側である」と思っていたことに、恥ずかしさを覚えたその経験を、今でも忘れることはありません。それは優しいおっちゃんのまなざしをとおして、私の叫びに答えてくださったイエスに触れた経験でもありました。

今では、夜回りや子ども食堂の活動のなかで、「一緒に」いただくことを大切にしています。「わたし」から「わたしたち」になっていけますように。ラウダート・シ特別年の祈りを思い起こしましょう。

ラウダート・シ特別年の祈り

いつくしみ深い神、天地万物の造り主よ、
わたしたちの思いを解き放ち、心に触れてください。
あなたのたまものである被造物の一員でいられますように。



この過酷な日々の中で苦しんでいる人、とくにもっとも貧しい人と弱い立場にある人に寄り添ってください。
感染症の世界的流行に立ち向かう中で、創造的な連帯を示すことができるよう支えてください。
共通善を探し求めるために、変化を受け入れる勇気をお与えください。
皆が互いに結ばれ、支え合っていることを今ほど感じられるときはありません。

地球と貧しい人々の叫びに耳を傾け、応えられるようにしてください。
今のこの苦しみが、兄弟愛にあふれ、持続可能な世界を築くための産みの苦しみとなりますように。

扶助者聖マリアの優しいまなざしのもと、わたしたちの主キリストによって祈ります。アーメン。

Sr 橋本「チャレンジLSGs」出張出前講座 無料 9月～2023年5月までの日曜日

小さなグループでの分かち合いや講座等、様々な要望に応じます。

◎申込みは、平和の使徒推進本部 社会司牧担当まで

★子どもと女性の人権擁護デスクより

教会内でのハラスメント相談受付中

電話番号 080-9795-3676



H・Social**H・Social**H・Social**H・Social**H・Social**H・Social

社会へのチャレンジ『平和』

発行

平和の使徒推進本部 社会司牧担当

TEL : 082-221-6613 FAX : 082-221-6019

info@social-desk.net

ホームページ <https://www.social-desk.net/>